

【電帳法対応強化】企業向けオンラインストレージサービス 『PCA Hub eDOC』に AI-OCR 機能をオプション搭載 国税関係書類を AI-OCR で自動読取り、経理業務の自動化を推進

『PCA クラウド』や『PCA サブスク』をはじめとするサブスクリプション型基幹業務システムを開発・販売するピー・シー・エー株式会社（代表取締役社長：佐藤文昭 本社：東京都千代田区 プライム銘柄コード 9629 以下：PCA）は、電子帳簿保存法に対応した企業向けオンラインストレージサービス『PCA Hub eDOC（ピーシーエー ハブ イードック）』のオプションとして、AI-OCR 機能を2022年11月14日（月曜日）より提供開始いたします。

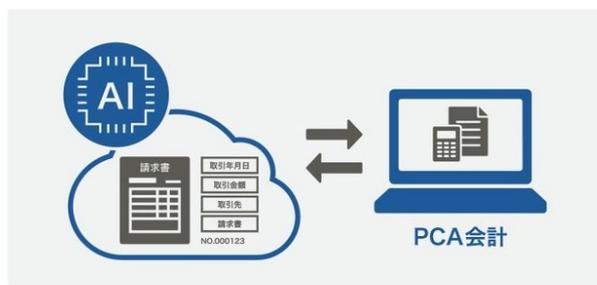
『PCA Hub eDOC』では、2022年1月より施行（有恕期間2年）された電子帳簿保存法改正に対応し、法律で求められている電子取引やスキャナ保存制度に対応する機能を搭載しております。特に電子取引については、会計ソフトが導入されていなくても運用することが可能なため、コストメリットの高い文書管理システムとして好評いただいております。

今回の AI-OCR 機能の搭載により、請求書や領収書に記載されている取引先・金額・日付の電子帳簿保存法で必須な管理項目を『PCA Hub eDOC』に自動登録することができ、経理部門などの実務担当者における入力作業の自動化を推進することが可能になります。また、登録されたデータを PCA 会計シリーズに連携し、仕訳作成に利用できますので、電子帳簿保存法への対応だけでなく、経理業務における入力作業の自動化を実現します。

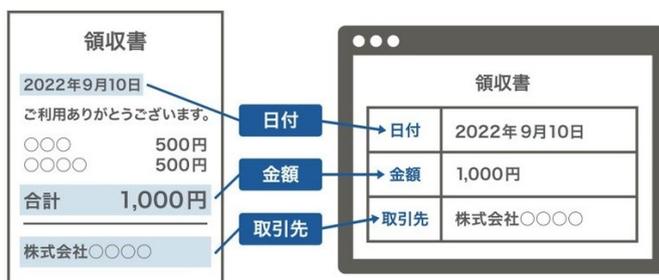
今後も弊社では、「マネジメントサポート・カンパニー」としての地位を確立するために、業務管理ソフトウェア・サービスの提供にとどまらない課題解決サービスを提供し、お客様の社業の発展となる「カスタマーサクセス」に貢献してまいります。

<AI-OCR 機能イメージ図>

AI-OCR を活用して 電帳法対応の作業を簡単にする



AIが領収書や請求書のエリアを学習し、必要項目を自動抽出します。



国税関係書類の保存から「日付」「金額」「取引先」の入力、仕訳作成までの一連の作業負担を AI-OCR と PCA 会計で大幅に削減します。

News Release

発信元：ピー・シー・エー株式会社
〒102-8171 千代田区富士見 1-2-21
TEL：03-5211-2700 FAX：03-5211-2740

【PCA Hub eDOC の紹介ページ】
<https://pca.jp/hub/edoc.html>

【PCA Hub eDOC AI-OCR オプション リリース日】
2022年11月14日(月曜日)

【サービス価格】※表示金額はすべて税込

サービス名	月間件数	年間件数	月額	年額
PCA Hub eDOC AI-OCR オプション 100	100	1,200	¥3,300	¥39,600
PCA Hub eDOC AI-OCR オプション 200	200	2,400	¥6,600	¥79,200
PCA Hub eDOC AI-OCR オプション 300	300	3,600	¥9,900	¥118,800
PCA Hub eDOC AI-OCR オプション 400	400	4,800	¥13,200	¥158,400
PCA Hub eDOC AI-OCR オプション 500	500	6,000	¥16,500	¥198,000

※記載のサービスは一部のラインナップになります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ピー・シー・エー株式会社 事業戦略部 広報担当 五十井（イカイ）
TEL：03-5211-2700
E-mail：pr@pca.co.jp

記載された製品名および会社名は弊社の商標または登録商標です。
ニュースリリースに掲載されている内容は発表時点の情報です。その後、予告せず変更となる場合がございます。
Copyright©2022 PCA Corporation, All rights reserved.

以上のような概略でございます。お忙しい中恐縮ではございますが、何卒よろしくお取り計らいますよう、お願い申し上げます。